



みなみかぜ

令和2年度学校教育目標

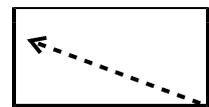
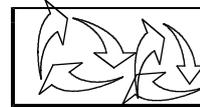
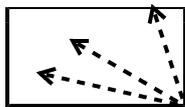
「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

子どもの発想はおもしろい、すごい(4-1編)

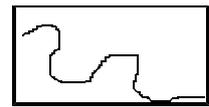
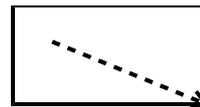
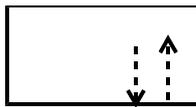
4-1での空気の温まり方の予想は、4-2とはかなり違っていました。見た感じや触った感じから性質を考えていたり、材質から考えたりとなるほどと思うところがたくさんありました。おもしろい子どもたちですね。

予想①空気は、金属と同じ温まり方だろう	予想②空気は、水と同じ温まり方だろう	予想③空気は水や金属の温まり方とは違う
0名	2名 ・空気と水は透明で似ているから温まり方も同じだろう。 ・金属はつかめるけど、水や空気はつかめないのだから温まり方も似ているのでは。	8名 ・金属と水が違っていただけで物によってそれぞれ違うのでは。 ・空気だけ見えないから温まり方も違うだろう。 ・それぞれ材料が違うから。 ・空気は温まらないと思う

子どもたちが考えた熱の伝わり方



* 金属の温まり方をみんなで確かめこのような図になりました。



たくさんありすぎて、全部は書けませんでした。主要なものだけ記載しています。こう予想したからこう伝わるはずだと自信をもって考えています。この予想ができるようになるとより理科がおもしろくなります。そして、この予想は正解でなくてもいいのです。論理的に考えているかが大切です。

次に行う実験・観察で自分の予想があっていたのか違っていたのかが分かります。違っていたら、今日の結果から何が分かるのかが言えればいいのです。結果をもとに自分の考えを修正することになります。

たくさんの方が考えたから正しいとならないことが理科には結構あります。これがまた理科のおもしろさでもあります。

もうひとついいなあと思ったことがあります。みんなが予想した理由を言っていく中で、自分は勘ですと自信をもって発表した子どもがいました。そのことがはっきり言えるだけでもいいのですが、その後がもっといいのです。友達の発表を聞きながら、どの考えにしようかしっかり吟味しながら聞いているのです。よりいいのはどっちだと考えながら聞いている姿にしっかりしているなあと思いました。このこともみんなで学ぶよさですね。

* 裏には、4-2の授業の様子とおすすめの本シリーズ23を載せています。ご覧ください。

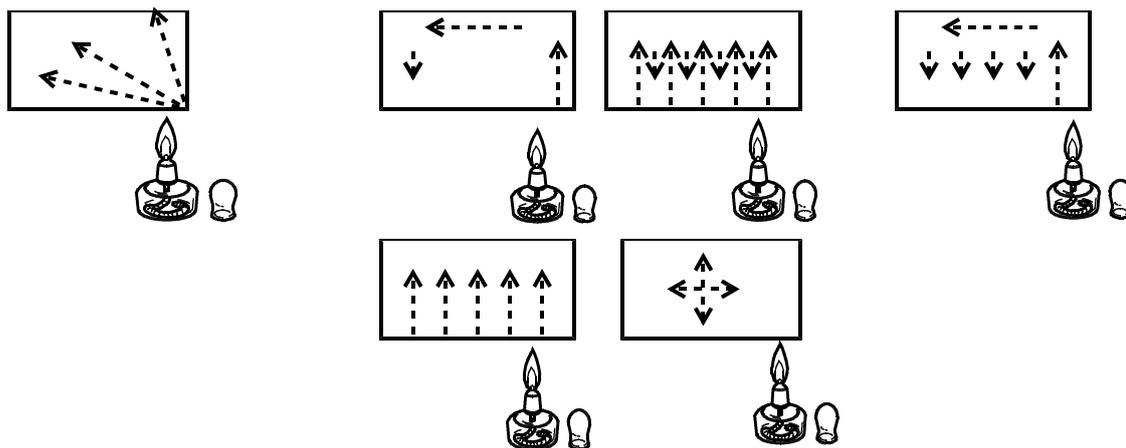
子どもの発想はおもしろい、すごい（4-2編）

4-2での空気の温まり方の予想は、4-1とはまた違っておもしろいなと思いました。そしてちゃんと理由をもって予想しています。

自分の生活経験だったり、見た感じや触った感じから性質を考えていたりとなるほどと思うところがたくさんありました。とくに暖房の吹き出しの向きなどはするどい観察力ですね。

予想①空気は、金属と同じ温まり方だろう	予想②空気は、水と同じ温まり方だろう	予想③空気は水や金属の温まり方とは違う
<p style="text-align: right;">1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱せられたところから順に遠くへと温まるのではないか。 ・ クーラーの風から。 	<p style="text-align: right;">10名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 燃やしたときのけむりは上にいくから、水と同じ ・ 暖房の吹き出し口は下に向けるから。 ・ 金属はつかめるけど、水や空気はつかめないなので温まり方も似ているのでは。 ・ 煮ているときのあわは上にいくから。 	<p style="text-align: right;">1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金属や水は見える。空気は見えない。だから金属や水とは温まり方が違うと思う。

子どもたちが考えた熱の伝わり方



1人でもしっかりと考え、自分の考えを言えているところもいいですね。図を書かせると、水と同じと思っていたたくさんの子どもたちの理解の仕方は様々であることが分かります。

実際にビーカーにためた線香のけむりがどのように動いたのかしっかりと観察してもらって温まり方を確認しました。実際に動きが見えたときには、「わあっ。」と歓声があがりました。

自分なりの予想しているからこそ、よりしっかりと動きを観察することができます。考える力とあわせて子どもたちの成長を感じました。

おすすめの本シリーズ23

- ①本名「がんばれヘンリーくん」
 ②対象年齢：3・4年から ③作者：ベバリー・クリアー
 ④訳：松岡享子 ⑤169P ⑥出版社：学習研究社



ヘンリーくんは、小学3年生です。ごく普通の男の子です。ある日、やせこけた犬を拾ったことから、次々と愉快的な事件が起こります。アメリカの生活を生き生きと描いた楽しい物語です。